

館報

おおくま

おもな内容

- 2面…婦人と高令者が交歓
- 3面…学級・講座あんない
- 4面…スポーツ傷害保険・図書あんない
- 5面…熊小が環境緑化で特選
- 6面…交通事故防止県民運動・民話
- 7・8面…みんなの広場

発行編集 大熊町公民館  
印刷所 新栄社写真美術印刷



菜の花畠に

へ菜の花畠に 入日薄れ  
見わたす山の端 霞ふかし  
春風そよぶく 空を見れば  
夕月かかりて におい淡し  
そのむかし

こころあたりには  
馬がのんびり草を喰んでいた  
羊も鳴いていた

田んぼ一面にれんげも咲いていた  
そして三三五五

学校から帰る子らは  
声高らかに唄って帰った  
菜の花畠に 入日……………

いまは  
構造改善で田んぼは  
碁盤の目のように整備された  
そこからは

馬も羊も消えていった  
れんげの花も消えていった  
子らの唄声も聞こえなくなった  
「田園」それはもう二度と  
帰らないものなのだろうか

ようやく見つけた菜の花畠に  
子らは嬉嬉として遊んでいる  
春の夕ぐれは  
すくすくに来ていた

写真は、仁子ちゃんら四  
人のなかよしグループ  
……野上秋葉台にて撮影



# 青少年の幸せを願い、 婦人と高令者が交歓

福島県では、昨年十月一日より青少年育成条例が施行されましたが、今年に入ってからも全国では青少年の非行や自殺等の事件が、後をたたない現状です。公民館ではその対策の一環として、去る二月二十七日、婦人学級生と高令者大学生の交歓会を開催し、家庭及び社会での生き方などについて積極的な研究討議が行われた。当日は、教育事務所の中野由孝先生をはじめ県婦人指導員の志賀ヨシ先生等を助言者に百六十名が出席し、熱心に討議が行われた。

現在では就労婦人が多くなったが「母親よ家庭に帰れ」これは県高校教育課長さんがいわれた言葉です。婦人の方から反論もあつたようですが、やはり最終的には、子どもの良き相談相手になってやること

が、マスコミ、テレビ等におし流され容易でないのが現状です。青少年教育は家庭にある。

①教育長のあいさつでは……次の世代を担う青少年を育てるために国や県も行事の一端を担っている主権者のあいさつから

②館長が続いて……金と物と時間とに恵まれた時代に子どもの自殺父母を殺す等の事件が増加し、昨年の全国の自殺数は、三三五人と

なっており、原因を見ると、中学生は家庭の問題、高校生は学業の問題となっており、政府でもその対策について相談機関の設置を急いでいるようです。

③社会教育委員長のお話しから……



青少年と高令者が交歓する様子

……原町市のある本屋を訪ねてみたら、高校生が有害図書ともいえる雑誌などに目を向けていた。好奇心からであろうが、青少年にとっては非常に有害である。このような社会環境のとりまく中で高令者、婦人は協力して対応してゆく必要がある。また、高令者は長い間社会に貢献された方々ですので、自分自信も家庭にあっては幸せをつかんでほしい。

問題「思いやり」で  
皆さんだ社会の人間関係。子どもの純心な友だちへの思いやり。その心を親の感情でふみにじる両親。他人に自分の子どもが救われても「ありがたう」と感謝の言葉もいえない両親。自己を反省しないで人を恨む母親。青少年の正しい行動に対する奨励や弱い者を救う勇氣、自信をもつ心を大切にしたい等、皆さんから多くの感想を述べていただき大変よい討論がなされた。

高令者の立場で意見発表  
親子の対話について  
現在、社会人となり、家庭を持つていての息子を育てた課程をふり返った感激と喜びの中に子どもを育てたこと、いつかは親の元を離れるのですから、子どもに対しては親の愛情を惜しみなく捧げたい。ここで気をつけることは、甘え

させることと愛情は別である。アルバムにその当時の思い出を記録しておく、高校生くらいになってそれをめくりながら、親子の対話をしあげた。父に反抗した時期もあったが、今では良く理解できアルバムを通して、人間形成には絶えざる親子の対話であったことを。

地域とのつながり  
発表者 佐々木フヂイさん  
家族の中の老人の姿を見ると思われた老人ばかりではない。若い世代との心のふれあい、そして、現代社会での生き方に遅れないよう勉強し、しっかりとした信念をもって生きてゆかねばと思う。

孫の教育について  
発表者 鈴木喜子衛さん  
なんといつても家庭の和合である。和合のない所には話もない。私は家庭三訓を家族の見える所に貼っておく。それは「らしくしましよう」と言うことで、子どもは子どもらしく、親は親らしく、老人は老人らしくと言うことです。決して一人一人の子どもは、体

力も、能力も異なるので、それぞれに合った教育を。他人の子と比較したり、過大な期待をかけない。子どもは素直に育てて、力がついてはらっぱをかけ、励ましながら努力させたい。そして、家族一体となって良い家庭をつくりたいものである。

青少年の自主性を育てるために  
発表者 藤森ヨシイさん  
館報の前号に父親の権威について掲載されていたが、やはり、親は子どもを教育するには、しっかりとしたけじめを持たねばならないと思う。家庭の基礎的な躾は勿論、家庭の仕事の分担をさせることで子どもは親の苦労もわかるし、仕事をしながら、心の交流、対話もでき、互いに心が通じ合うようになる。そして親への理解、仕事への自信と喜び、汗を流して働くことの尊さ等がわかるものである。

また、子どもは決して家庭の敷居の中では育たない。いろんな体験を通して強くたくましくなるのではないでしようか。

まとめ  
教育事務所の中野、志賀両先生からは、とにかく子どもは宝です。そして、誰にも任せられない私の子どもです。親の後姿を見て育つものですから、その意味でも、どうぞしっかりした家庭を、地域をつくるのが私達の責務ですと結ばれた。最後に剣道教室の指導者である井戸川清隆先生から、剣道などを通して、青少年を強くたくま育てようと話され閉会した。

# あなたもどうぞ 学級・講座へ

## 親と子の 心をむすぶ話し合い

親子とも、

これほど美しいものはない、また、これほどわずらわしいものはないであろう。しかし、人生に親子関係というものがなければ、不安と孤独と悲哀の心情にかられるかもしれない。

親子が、家の中で遊びふざけたり、庭のすみでゲームをしたり、花火で遊びたわむれることもよい。家族そろって、ハイキングに行

くのもよい。海水浴や遊園地へ行く

つたり、ときにはデパートへ行くのも、「家庭行事」として楽しいものである。父親や祖父につれられて、釣りにゆくのも一生の思い出となるであろう。

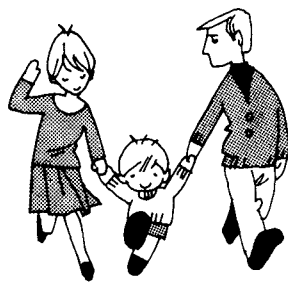
子どもというのは、いつも親と遊びたがり、親子の話し合いを希求している。そこには、人間としての心のふれあいを感じる事ができるのである。

毎日の生活に、たとえ五分でも十分でも、親子がいっしょに話し合うひとときがもてないものであろうか。

親子の話し合いを、美しく、楽しく、そして、豊かに、思い出深いものにしてゆくために、みんな考えあってみようではないか。

「明るい家庭」といわれる家庭ほど、親子の話し合いは多い。にぎやかな話し声や笑い声が聞こえる家庭ほど、平和で、幸福なオアシスはない。そして、子どもが、おとなにな

ったとき、あるいは年老いたとき親子の思い出が何一つ残っていない人生であれば、これほど淋しくそして、不幸なものはないかも知れない。(家庭教育ノートから)



### 青年学級

若人が集う楽しい学級です。現地研修や学習、レクリエーション等を通して、教養を高めましょう。

対象は、年令二十五才までの在町する青年男女です。

### 婦人学級

母親の果たす家庭の役割、資源と消費等について学習し、変化の激しい社会に対応できる家庭婦人を目ざしましょう。

対象は町内在住の家庭婦人です。

### 家庭教育学級

家庭における子どものしつけや家族の人間

関係が子どもの成長にどう影響するか、親としての果たすべき役割は何か等について学習し、子どもを健やかに成長させましょう。

対象は、町内の幼稚園児及び保育園児の母親です。

高令者学級  
町内の多くの仲間と共に集い、語らい楽しい老後を送りましょう。

対象は、六十五才以上の高令者です。部落の老人クラブ長を通して申込み下さい。

料理講座  
家庭ですぐに役立つメニューです。月一〜二回の実習で、女性なら誰でも入れます。開講日は受講生と相談して決めます。

茶道講座  
毎週金曜日、午後六時から、小峯宗峰先生の指導で茶の心を味わってみましょう。

### 華道講座

毎週水曜日、午前十時から、龍生派家元教授の指導でお花の美と芸術が楽しめます。

書道講座(成人の部)  
毎週金曜日、午後六時三十分より、井戸川碧水先生の指導が受けられます。

### 珠算講座

毎週火・金曜日、午後二時より山田先生が、やさしく指導します。

民謡講座  
毎週土曜日、午後七時より半谷先生の指導で郷土民謡を覚えましょう。

詩吟講座  
毎週第一・第三火曜日、午後六時三十分より、東流宗家寺門吟狂先生が指導します。

受講申込み  
受講希望者は住所、氏名、所属学級、講座名を書いて四月二十日まで公民館へ申込み下さい。その他不明の点は公民館(電話二〇六五番)へお尋ね下さい。



## 俳句

中山 安子

春の星女ばかりの三夜講

孫のふるガラガラの音春立ちぬ

木村 蓉子

癒えずして帰りきし姉庭氷る

寒明も間近に姉の二七日

鎌田 光子

新しきブランコこげり霜の朝

泣きやまぬ児にセキレイの弾みけり

結城 千代子

残月の寒さ齒科医の番取りに

朝の卓茄で菜の花の彩たのし

一戸 多磨子

古土蔵暮の器の並びたる

寄鍋や夫のありしは遠きこと

菅野 ミヨ

春雨のはげしき雨の晴れにけり

久に逢う友と語れば日脚のお

川木 裕子

雪やみてをりありあけの月高く

冬の庭紅もゆるバラひとつ

猪井 静枝

亡き母の年を越したる木葉がみ

初茜祈る老女をつつみけり

佐久間 信子

新婦いま雪に裾ひき出づるなり

夫と雪踏みしめ立てり真珠婚

渡辺 政美

梅に来て風雨もごも光けり

春寒や一人欠けたる座に馴れず

常盤 貫一郎

サイパンや戦士の墓の草じらみ

初日の出デッキはカメラの放列に

### 保険料および保険金額

( )内は出保険料

区分	保険料	保 険 金 額			
		死亡・後遺障害 保険金額	療 養 費	入院 保険金額	入院 日額
第1種	A	340円 (300)	12000000円 (3000000)	1000円	1500円
	B	400円 (300)	12000000円 (3000000)	1000円	1500円
	C	680円 (300)	12000000円 (3000000)	1000円	1500円
第2種	A	9600円 (4800)	12000000円 (3000000)	1000円	1500円
	B	3200円 (2800)	12000000円 (3000000)	1000円	1500円
	C	1600円 (1200)	12000000円 (3000000)	1000円	1500円

特に希望がある場合は、S型(保険料および保険金額は上記の半額)の加入も可能である。

## スポーツ傷害保険は 三月で期間が切れます

職場やグループ等におけるスポーツ活動は、年毎に盛んになっておりますが、反面スポーツ活動中の事故も著しく増加し、スポーツによる弊害も少なくありません。大熊町における今年度一年間の事故をみても十二人の方々がケガ(アキレス腱切断三人、捻挫四人、打撲三人、裂傷二人)をし入院するなど、スポーツ傷害保険を利用しております。このようにスポーツ事故を補償することにより、安心してスポーツを楽しむようにしたのが、スポーツ安全協会傷害保険制度であり、昭和五十四年度

は、保険金及び保険料が大幅に改正されます。

なお、これまで加入された保険は三月三十一日で期間が切れますので、スポーツを愛好する団体、グループ等は次により加入されるようおすすしめします。

#### ◆保険の種類

##### 第一種

事故発生状況がA・B・C間で著しい格差を生じているので、昭和五十四年度から事故発生状況に応じ保険料に差を設けられたA 小・中学校の児童・生徒、あるいはそれ以下の年齢の幼児に

より構成された十名以上の団体。

スポーツ少年団、子ども会等です。

B 高校以上の生徒・学生あるいは社会人により構成され、主として文化活動、奉仕活動、軽スポーツを行うことを目的とする団体。

PTA、青年団体、婦人団体、ダンスクラブ、旅行同好会等。

C 地域スポーツクラブアマチュアスポーツを通じた地域住民の親睦や健康保持を主たる目的として地域住民によって

構成された団体。

ママさんバレークラブ、早iski野球等。

#### 第二種

大学、官公庁、会社等の体育部競技部、運動クラブ等。

A 山岳登山、ギブレス等。

B 相撲、スキー、柔道等。

C 剣道、銃剣道、卓球、庭球、軟式野球、バスケットボール、バレーボール、ゴルフ、バトミントン、ソフトボール等。

#### ◆支払保険金の種類

①死亡保険金……被害の日から一八〇日以内に死亡したとき。

②後遺障害保険金……被害の日から一八〇日以内にその障害がもとで後遺障害が生じたとき。

③医療保険金……医師の治療をうけ平常の生活または業務ができるようになるまで。

#### ◆保険期間

加入の日の翌日午前〇時に始まり、翌年三月三十一日午前十二時に終る。

## きたえられた豆剣士 剣道大会でハッスル

剣道により心と体を鍛えようと剣友会(会長 田沢憲郎氏)の協力で開設しております少年剣道教室も今年で三年目に入り、指導者陣(井戸川清隆氏他七名)の熱心な指導により、豆剣士たちの上達ぶりは目に見るものがあります。去る一月二十八日には一週間の寒



あんない

このほど、公民館では子ども向きから、成人向きまでたくさんのお書を購入了いたしました。また県図書館からも借り受け、図書室の内容充実につとめております。是非ご利用下さい。

なお、平日は午前八時三十分から午後五時まで開館しておりますので、借用される方は、公民館の受付で貸出簿に記入のうえお持ち帰り下さい。

#### ◎購入した図書

日本の風土記、世界と日本の不思議、宇宙戦艦ヤマト、日本文学全集、漢方薬全集、旅に求めた青春、その他約六百冊。

#### ◎借り受けた図書

お話の森、自然とわたくしたち、そこなし森の話、青春の生きかた等三百冊。

#### ◎寄贈を受けた図書

この度、大和久の吉岡晃さんより次の図書を寄贈して頂きました。厚く御礼申し上げます。ああ野麦峠、日中戦争、人間復興の教育等十二冊。

#### 初級の部

- 一位 石井 義幸
- 二位 広島 孝浩
- 三位 木田 裕利

#### 小学生の部

- 一位 古山 秀男
- 二位 鎌田 恭行
- 三位 佐藤 寛文

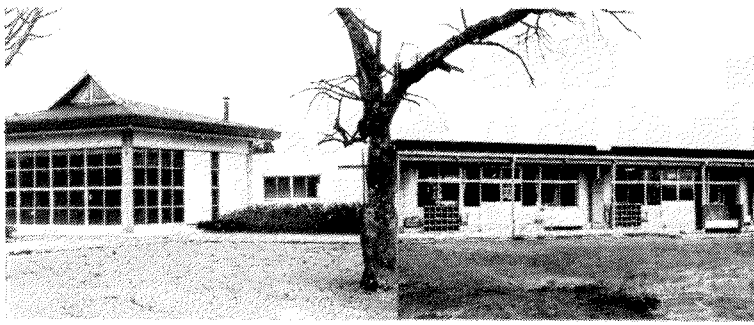
#### 中学生の部

- 一位 石井 喜昭
- 二位 田中 幸
- 三位 伊藤 洋美

田中 美和



なお、大会成績は次の通りです



# 大野幼稚園に 遊戯室が完成

昭和五十一年度に新築した大野幼稚園舎は、その後、就園率の高まりと共に園児が急増し、遊戯室を保育室として使用、急場を過ぎしておりましたが、関係者のご協力により、この程、福宝建設の請負で六角形（面積二二二㎡）のモダンな遊戯室が完成いたしました。この遊戯室の新築完成により、

これまでの遊戯室は、保育室としての機能を高めるため、現在改築が行われており、これが完成いたしますと保育室四室、遊戯室一室管理室一室の計六室となり、子ども達は、広く立派に整備された園舎で、のびのびと楽しい幼稚園生活を送られることとなります。

# 熊小が特選に入賞 全国環境緑化コンクール

学習に役立つ美しい環境の中で身心ともに健康で、心の豊かな子どもを育てようと言う目標のもとに、児童と教師、さらにはPTAの三者が一体となって進めて参りました熊町小学校環境緑化事業は努力の成果がみゆり、昨年は県下環境緑化コンクールで県知事賞に輝きました。このことは、館報前号でも紹介し、まだ記憶に新しいことと思えます。また、この度は全日本学校環境緑化コンクールに応募され、熊町小学校（紺野義尚校長他児童二七三名）は特選に入賞された。コンクールには、全国の小・中・高校から厳選された四十三校が参加、特選三校の中にみごと選ばれたものであります。

特に、この緑化事業の計画、推進にあたっては、先生方で緑化指導委員会を構成し、大塚通永先生が主任として、事業全般にわたる指導的役割を果たして参りました。先生は話していた。教師と子ども達の心のふれあいが、子どもを健やかに伸ばしてゆくため大変重要なことであり、花づくりこそ最短の道であることを。そして、たねまき、かん水、除草等に共に汗を流し、目標を達成されたことこそ、児童と教師との一心同体の表われであり誠に同慶に耐えませぬ。現在も継続して、事業が進められており、校舎のまわりには、チューリップやせいせん等の球根が植えられ、美しい花が咲き誇るのも間近です。さらには、暖かくなるとカンナ、サルビア、マリゴールド等、数種類が植えられ、夢の園へでもきたような美しい環境

# 刀剣・銃砲を お持ちの方は登録を

刀剣類を発見したときは、もよりの警察署に届出て、所持の手続をとってください。譲り受けたり、相続したときは二十日以内に所有者変更の手続を県文化課へとってください。なお五十四年度の登録審査会は次の日程で行われますので最寄りの会場を受けてください。

六月二十六日（火）	いわき市	県合同庁舎
七月二十四日（火）	郡山市	県合同庁舎
九月二十五日（火）	福島市	県合同庁舎
昭和五十五年	原町市	県合同庁舎
一月二十四日（木）		



花たんの手入れをする子どもたち

となりません。この美しい環境が子ども達の心の美しさとなって表われることを祈り続けております。なお、今回のコンクールの表彰式は、五月二十七日愛知県で行われる第三十回全国植樹祭で行われることになっており、特選校には農林大臣賞、文部大臣賞などが贈られます。町民の方々と共にお慶びを申し上げます。



# 北風

大小四年 岡田富貴子  
いじわるな北風  
登校する時  
風におされて 冷たくて  
自転車をとめて  
じっとしていると  
風は しらんぷりして  
やんでしまふ  
安心して 自転車を走らせると  
また わたしのところへ  
ふいてくる  
本当にいじわるな北風

# 先生のお説教

大小四年 佐藤 寛丈  
先生は、長い長い お説教をする  
つまらないな  
先生におこられたら  
「こわーい」  
あばれんぼうのぼくたちも  
ベッチャンコ  
二十年もすれば  
ぼくたちは お父さん  
先生は しわくちやの  
おばあちゃん  
つまらないな  
楽しい  
どっちかな



# 新入学児童・園児の 交通事故防止県民運動

## 4月4日から 13日までの10日間

### ドライバーの皆さんにお願い

春さきは通学路になれない新入学児が多く、大変危険な道路環境です。  
まず、子どもを見たら赤信号…停止と徐行を忘れずに。



### お母さん方にお願い

子どもといっしょに通学路を歩き、実際の場で道路の正しい歩きかたをくり返し、くり返し教えましょう。  
幼稚園・学校などへは早めに送り出し、忘れものをさせないで下さい。

## 坊一さま

### 坊一さま

むかし。

郡山(双葉町)は大へん栄えた町で、何百軒の家々が立ち並んでいました。この町に万福寺というりっぱなお寺がありました。そしてお山から坊一という坊さんが来て、みんなから信頼されておりました。

ある夜、一人の旅の女がこの寺を訪れて参りました。坊一は一目みてびっくりしました。

「お前は どうしてこの処へ」  
「お聞き下さい。私はお山で修行中、あなたのいろ事を聞いて、できるだけのことをしてあげました。たとえ遊女でも心が清ければというあなたのことばを信じて幸せを感じておりましたのに、あなたは五年前、私に一言もいわずに行方知れずになってしまいました。それから私はあなたの行方を探しましたが、その間に何回か死を思いましたが、念願かなって、今夜やっと探しあてたのです。」

「一寸まって、私は僧です。」  
「わかっています。私もやっと目的を達しました。幸い、すぐそばは海です。明るいうちにあの高いがけも見えて来ました。私は只今から浄土に参ります。私のために一ぺんの経を……」

女は外に出ようとしてました。

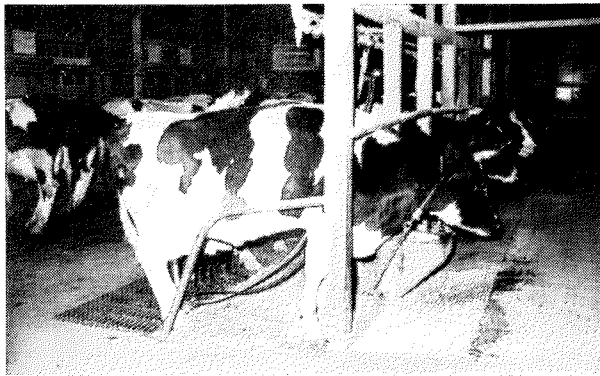
坊一はとめました。そしてその夜女は、みどりなす黒かみをすてて男の姿になりました。  
翌日、坊一は壇家総代をよんで親戚の者が弟子になりたいといっけて来たから許してもらいたいとたのみました。みんなは心よく許してくれました。  
しかしこのお弟子の顔つきもすがたも男らしくないので近所の人々がうわさをしはじめました。  
「生かさ坊主め！女をおいている」  
壇家の人々もこの頃はさっぱり寺によりつかなくなりました。  
坊一は考えました。自分が女をかくまったことは僧としてはあるまじきことではあるが、といって女をつき離して殺すこともならず毎日彼は悩みに悩みました。かくなる上は寺を捨てて、一人の人間として生きることが真の生き方であると悟りました。

ある夜、二人は小さな荷物を一個ずつ持ち、ゴザ二枚をもって西の方をめざして歩きました。荷物をせおって、一枚のゴザをしき、その上を歩いては別のゴザをしきさきのゴザをもって前にしきのす。これをくり返しくり返しく夜やしらむころ、五郎四郎の地につきました。ゴザはボロボロになつてしまいました。  
当時五郎四郎の地は一面の林で

した。家は一軒もありませんでしたが鳥やけものが住んでおり、四季折々の花も咲いていました。  
二人はここに小屋をつくり貧しくも幸せな日を送っていました。何年かたつて、この付近にも人々が住みつき、たんぼも畑もできまらした。人々は病人があれば薬をもらい、困ったことがあると相談に行きました。農閑期になると仏さまの話なども聞かせてもらうのでした。みんなの心のよりどころとなったこの坊一もふとした病がもとでなくなり、間もなく女も死んでしまいました。  
近所の人々はねんごろに弔い、あらと沢(郡山付近)から二つの石を運んできて、住んでいた所に墓をたててくれました。  
(この墓は基盤整備で一里塚の傍に移されました。)

### 資源を大切にしよう

世界的に資源・エネルギー問題が重大となっている今日、石油をはじめ資源の大半を外国に依存しているわが国にとって資源とエネルギーを大切にすることはますます重要であり、資源を大切にすると運動県民大会も開催された。私たちは今こそ一人一人の認識を新たに、生活のあり方を見直す必要がある。



酪農を始めた動機は、水田の作付面積(五町歩)に対する人手不足や、米の生産調整などから、稲作農家の所得では、借入金の返済にもみたない状況のため、当時育成販売としていた家畜、乳牛七頭

和牛三頭をもとに減反転作し、牧草二町歩、水田三町歩として複合経営を始めた。その後三年で酪農専業に成牛十五頭、育成牛七頭とし、昭和四十八年、私が高校を卒業と同時に病院の古材を利用して成牛三十頭の入る牛舎を建築し、白

### 私の酪農経営

下野上字原 杉内朝治

家育成牛による増頭につとめ現在では成牛三十頭、初妊牛四頭、育成牛十八頭にして酪農経営にとり組んでいる。一昨年、弟が高校を卒業して家の仕事を手伝うようになり、今まで遅れきみだった仕事も順調に進むようになった。また、

て衛生面にも気を配っている。現在は搾乳牛二十五頭で、残り

現在に搾乳牛二十五頭で、残り

は乾乳牛です。搾乳量は、平均四千五百キロで一頭あたりの搾乳量が少ないので将来は五千五百から五千六百キロになるよう、牛の改良と育成、自給飼料の増産につとめたいと思っています。

これからの最大の目標は、家族の労働力を生かして、成牛五十頭位搾乳、後継牛を十頭ないし十五頭位育成、あとの仔牛は販売にまわりたいと考えています。



### 捨てる者と拾うもの

過日、用事があって原町市に出かけた。時速制限の国道をゆっくもなく、江井部落にさしかかるが、この辺の国道両側に、何やらいっぱい詰まったビニール袋が点々と

拾てられた空かんを入れた袋であることがわかった。二時間ばかりの用事をすませて、帰りの道すがら気をつけてみたら、約四軒にわたって、数十個の袋があったのに二度びっくりした。

「誰が捨てたのか」は言うまでもあるまい。国道ばかりでなく県道にも、広場にも捨てられた空かんは多い。

なぜだろう。そんなことがあったある朝、駅前から大川原への県道で、若い青年が、空かんを拾っているのを見た。朝の急ぎのため、車をとめて名前をきかなかったが、今どきの若い者にしては珍しい行為と感心もし、敬服した。彼はどんな気持ちでその空かんを拾ったろうか。おそらく複雑な気持ちであったであろう。

### 親となつて思う

大川原 志賀隆文

私は、三才半の娘に問いかけられて、返答に四苦八苦の無能な父親である。

学生時代は、読書にはまったが無縁であった。やっとの思いで学舎を去り社会に接し、人に接するたびに、自分の無能なことに改めて驚きつつも、本を前に馴れない日々が続く、初めはすぐに自分のためになるようにと職業的な本から読み始め、自分自身のためなんだと、本に馴む事に努力をした。しかし、いろいろな事柄を一度に詰め込もうと急いだために、かえ



熊川 無能な男

大熊町婦人会は合併一年を迎え活動も軌道にのり文化面にも力を注いでいる(写真は郷土の民謡を習う会員)

### みんなで呼び返そう

北方領土

千島慕情

作者不詳

野付湾頭結氷に覆れ  
北方の浮島指乎に答う  
嗚々因後は先業の地  
島よ還れ因よ還れと  
万燈を掲げん。

# 新しい 体育指導委員決る

このほど教育委員会は、新しい体育指導委員を決め十二月一日付をもって発令した。十一月十一日体育指導委員会を開催、委員長に松本六郎、副委員長に吉田義貞、常盤利昭を選び、更に一月十九日各委員の役割分担を次の通り決めた。

- 野球担当 大竹 保 荒木英明 志賀秀栄
- プレーボール担当 片岡重行 松永久子 井戸川郁子
- 高令者体育担当 松本六郎 吉田義貞
- 常盤利昭
- 野外活動担当 菅野祐一 松本光清 末永 淳 常盤利昭(兼)
- その他は全員で担当する。



去る三月二十八日、NHK解説委員の長岡 昌先生を講師に招き開催した文化講演会は、町内の婦人、高令者等、多数が聴講され、有意義に終了された。当日は成熟の社会と題し、高令化社会と人口問題、老後の生き方と考え方等について講演された。その中で、特に日本は高令化社会となるが、老令化社会(老すいの社会)にはしたくない。体は衰えるのが早い。頭は老いるのが一番おそい、活躍を惜しまないでほしいなどと話された。

## 編集後記

◎「心の傷」ほど怖いものはないと思う。ふとしたときに疼き思いがけない言葉によってよみがえってくるのが「心の傷」である。鈴木かの子さんの「外国に旅して思うこと」の原稿を読ませていただき、しみじみ感じた。ハンガリーの国民が二十数年前ソ連に傷つけられたそのときの傷がいまだに癒えていないとか、社会的にはソ連に依存していても国民はいまなお深い憎しみを抱いていると言う。悲しいことである。

◎昨今、青少年の自殺件数が急激に増え父兄は勿論政府も苦慮している。このあいだの新聞にその原因別件数がのっていたが最も多いのは家庭の事情であり次に学業にかかる原因だと云う。

◎青少年の心を傷つけるものが大人の言葉であり行動であるとするならば大人は日常の言葉づかいに一挙手一投足にもっと気を配る必要があると思う。純真な青少年の心を傷つけないように、踏みに行かないように。一雨ごとに柳の芽が緑を増してくる。ご自愛専一に。

## 外国に旅して思うこと



鈴木かの子

これまで、ハンガリー、ブラジル、タイなどに遠征し、強く感じることは国民性の違いについてです。ハンガリーの国民は一口に言って、人が良く、陽気な、それでいて二十数年前、ソ連に侵略された時の傷が深く残り、どこか暗さが見えるといった印象でした。社会的にはソ連に依存しているそうです。が、反面、国民は今なお、深い憎しみを持ち続けているようです。町の至る所に残る弾丸の生々しさを見れば、そうも言わずけるのですが……。いわゆる大國の武力による侵略は、それまでの国民性に最悪の影響を及ぼすことを目のあたりにして深いショックを受けずにはい

られません。この三国は、いわゆる開発途上国と呼ばれる部類の中に入りますが、特にタイでは、政治的に外部から、まったく独立していることを誇りとし、自らの國を自由の國タイランドと呼んでいます。しかし、アジア諸國において、自由な國であるという誇りは裏をかえせば、

も行ってないだろう十歳前後の子供連がはだして、一つ二十円の生花でできたお守を路上で売りあっている様子を見て、日本の教育施設のすばらしさを改めて感じいったほどでした。又、エコノミックスアニマルと日本人を批判しながらも一方では、日本人に媚びるタイ人を見て何とも言えぬ複雑な気持ちになりました。ブラジルはと言えば、勤勉な日系人の力も大きく加味して近代化しつつあり、教育の地盤は低辺までゆきとどいているようです。国民性はといえば陽気な、歌と踊りの好きな、感情の起伏の激しい国民という印象でした。

これまで、社会・教育・国民性

鈴木かの子  
(駅前鈴木文具店)

◎館報の原稿をお寄せ下さい。要領は四百字詰原稿用紙一枚程度で一、主張、産業、教養、文芸に関するもの何でも結構です。

二、政治的な色彩をもたないもの、個人非難に属する抽象的なもので常に建設的なもの。